

最新

历年真题再造 完全切中新题型
精炼常考必考题点 深度诠释新考纲
一线名师权威打造 N2实战通关必备

2010新题型整合版

日语能力测试必备 1999-2009.12试题集

主 编/高桥吉民 李 鹏 编 委/刘焕焕 李 娜 申雪 魏 来 王世华

N2

删除不考题型，保留未改题型，增加新题型！

全真 + 预测

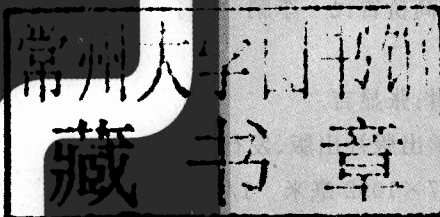
吉林大学出版社
LINDAXUECHUBANSHE



最新

2010新题型整合版

日语能力测试必备 1999-2009.12试题集



主 编/高桥吉民 李 鹏
编 委/刘焕焕 李娜 申雪 魏 来 王世华

图书在版编目(CIP)数据

最新日语能力测试必备/高桥吉民,李鹏主编. —3版. —长春:吉林大学出版社, 2007. 3
ISBN 978-7-5601-3325-6

I. 最... II. ①高... ②李... III. 日语—水平考试—习题 IV. H369. 6

中国版本图书馆 CIP 数据核字(2007)第 026930 号

书 名:最新日语能力测试必备
作 者:高桥吉民 李鹏 主编

责任编辑:张显吉
吉林大学出版社出版、发行
开本:787×1092 毫米 1/16
总印张:80
ISBN 978-7-5601-3325-6

封面设计:佳禾书装
肥城新华印刷有限公司 印刷
2010 年 3 月 第 3 版
2010 年 3 月 第 4 次印刷
总定价:120.00 元

版权所有 翻印必究
社址:长春市明德路 421 号 邮编:130021
发行部电话:0431-88499826
网址:<http://www.jlup.com.cn>
E-mail:jlup@mail.jlu.edu.cn

前言

从 2010 年起, 日语能力测试(JLPT)的题型以及考查重点发生了重大变化, 考试由原来的四个级别变为五个级别。N1(稍高于原来的一级水平), N2(相当于原来的二级水平), N3(相当于原来的二级和三级之间的水平), N4(相当于原来的三级水平), N5(相当于原来的四级水平)。其中, 二级(N2)的考试题型由原来的文字·词汇、听解、读解·文法三部分改为语言知识(文字·词汇、文法)·读解和听解两部分, 考试时间为语言知识(文字·词汇、文法)·读解 105 分钟, 听解 50 分钟。分值比例为语言知识、读解、听解各占 60 分, 总分 180 分, 考试仍然延续选择题的形式, 暂不加入口语和书写方面的答题形式。

为了配合这次日语能力测试的重大改革, 编者潜心研究新考试大纲, 准确把握改革动向, 为满足广大社会各界日语学习者的需要, 本书收录了 1999 年到 2009 年日语能力测试二级的真题, 并根据新日语能力考试大纲全部整合成考试新基准题型, 即在原真题的基础之上删除不考题型, 保留仍考题型, 增加了新题型预测试题, 这样考生可以一书两用——尽快熟悉新题型, 切中考试要点; 高仿真完全测试, 高效地完成考前冲刺。

本书有以下两个特点:

1. 高精度。11 年真题原型再现, 依据新考纲对其重新进行整合, 使 N2 考试的重点、考点历历在目, 真正做到以新考纲为练习之本。

2. 高仿真。本书新题型试题部分严格依据新考纲的要求而设计, 严格遵循真实考试的出题原则与方法进行高仿真模拟, 全面诠释新日语能力考试。

我们真诚地希望通过学习使用本书, 读者能够在考前做好充分的准备, 顺利通过新日语能力测试。

由于编纂工作浩繁, 失误在所难免, 望广大读者不吝指正。

编者

目 录

1999 年真题(整合新题型)	1
2000 年真题(整合新题型)	18
2001 年真题(整合新题型)	38
2002 年真题(整合新题型)	57
2003 年真题(整合新题型)	76
2004 年真题(整合新题型)	95
2005 年真题(整合新题型)	112
2006 年真题(整合新题型)	131
2007 年真题(整合新题型)	149
2008 年真题(整合新题型)	166
2009 年 7 月真题(整合新题型)	186
2009 年 12 月真题(整合新题型)	206
1999 年真题(整合新题型)听解スクリプト	225
2000 年真题(整合新题型)听解スクリプト	230
2001 年真题(整合新题型)听解スクリプト	235
2002 年真题(整合新题型)听解スクリプト	239
2003 年真题(整合新题型)听解スクリプト	244
2004 年真题(整合新题型)听解スクリプト	249
2005 年真题(整合新题型)听解スクリプト	253
2006 年真题(整合新题型)听解スクリプト	258
2007 年真题(整合新题型)听解スクリプト	263
2008 年真题(整合新题型)听解スクリプト	268
2009 年 7 月真题(整合新题型)听解スクリプト	273
2009 年 12 月真题(整合新题型)听解スクリプト	278

1999 年真题(整合新题型)参考答案	283
2000 年真题(整合新题型)参考答案	284
2001 年真题(整合新题型)参考答案	286
2002 年真题(整合新题型)参考答案	288
2003 年真题(整合新题型)参考答案	289
2004 年真题(整合新题型)参考答案	291
2005 年真题(整合新题型)参考答案	293
2006 年真题(整合新题型)参考答案	294
2007 年真题(整合新题型)参考答案	296
2008 年真题(整合新题型)参考答案	298
2009 年 7 月真题(整合新题型)参考答案	299
2009 年 12 月真题(整合新题型)参考答案	301

1999 年真题(整合新题型)

言語知識(文字・語彙・文法)

問題 1 _____の言葉の読み方として最もよいものを、1・2・3・4から一つ選びなさい。

(1)恋愛結婚に賛成かどうか順番に意見を求められた。

- 1 じゅばん 2 じゅうばん 3 じゅつばん 4 じゅんばん

(2)若いとき夢中で星座の名前を覚えた。

- 1 むちゅう 2 むうちゅう 3 むっちゅう 4 うちゅう

(3)警察は封筒の筆跡から犯人を数名に限定した。

- 1 ひつせき 2 ひっせき 3 ふてあと 4 ふであと

(4)東の空に美しい光がさして静かに太陽が昇ってきた。

- 1 あがって 2 のぼって 3 めぐって 4 もどって

(5)むかしより、掃除や洗濯などの家事労働の時間がへった。

- 1 そうじ 2 そうじょ 3 しょうじ 4 しょうじょ

問題 2 _____の言葉を漢字で書くとき、最もよいものを1・2・3・4から一つ選びなさい。

(6)しんりんが消え地球の温暖化が進んでいる。

- 1 森林 2 森輪 3 深林 4 深輪

(7)私には、神のような絶対的なそんざいがあると想像するのはむずかしい。

- 1 依存 2 存依 3 在存 4 存在

(8)この薬はようじのひふアレルギーに効果がある。

- 1 様子 2 様児 3 幼子 4 幼児

(9)友だちと郵便局の前で朝早く会うやくそくをしたけれど、遅刻しないか心配だ。

- 1 役束 2 役策 3 約束 4 約策

(10)暑かったので窓を開けたら、すずしい風が吹いてきた。

- 1 冷しい 2 凍しい 3 清しい 4 涼しい

問題 3 ()に入れるのに最もよいものを、1・2・3・4から一つ選びなさい。

(11)一日二ページを()に、この問題集をやってみよう。

- 1 見出し 2 目印 3 見本 4 目安

(12)失礼しようとしたのに()られて晩御飯を御馳走になってしまった。

- 1 受け止め 2 呼び止め 3 押しとどめ 4 引きとめ

(13)当たりの券を賞品と()てもらった。

- 1 引き換え 2 切り替え 3 振り替え 4 言い換え

(14) 弟は、私がケーキを食べてしまったのを母に()。

- 1 言い出した 2 言い付けた 3 言い取った 4 言い放った

(15) 「今日の試合は必ず勝つ」と、王さんは朝から()いた。

- 1 引っ張って 2 引っ込んで 3 振り返って 4 張り切って

問題 4 ()に入れるのに最もよいものを、1・2・3・4から一つ選びなさい。

(16) 次の文章をよく読んで、()をまとめなさい。

- 1 整理 せいり 2 要旨 ようし 3 理解 りかい 4 要領 ようりょう

(17) あのけちな人が()にも100万円寄付したそうです。

- 1 意外 2 以外 3 案外 4 例外

(18) この公園は国が()している。

- 1 監督 かんとく 2 管理 かんり 3 生産 せいさん 4 調節 ちょうせつ

(19) あの議員の()には人を納得させるものがある。

- 1 演劇 えんげき 2 演技 えんぎ 3 演習 えんしゅう 4 演説 えんぜつ

(20) 何をするにも、()な方法をとっては、成功はむずかしい。

- 1 安静 2 安定 3 安易 4 安価

(21) 弟は毎日、研究所で化学の()をしている。

- 1 実行 2 実験 3 実用 4 実感

(22) 先月()されたコンピューターは、売れゆきが非常によい。

- 1 発行 2 発電 3 発達 4 発売

問題 5 _____の言葉に意味が最も近いものを、1・2・3・4から一つ選びなさい。

(23) 作文を上手に書きたい私にぴったりの参考書を買った。

- 1 合同 2 適当 3 調和 4 一緒

(24) 毎日の勉強をおこたると後で大変なことになりましたよ。

- 1 はずす 2 へらす 3 わすれる 4 なまける

(25) 昨日彼女に、悪いことを言ったので、そのことについてわびた。

- 1 聞いた 2 言った 3 謝った 4 怒った

(26) 彼と私は行動のパターンがよく似ているので、一緒にいて楽だ。

- 1 タイプ 2 プラン 3 リズム 4 デザイン

(27) 冬の時期は、火に用心したほうがいい。

- 1 注意 2 心配 3 残念 4 恐怖

問題 6 次の言葉の使い方としても最もよいものを、1・2・3・4から一つ選びなさい。

(28)束

- 1 机の上に書類の束がある。
- 2 この地区には学校の束がある。
- 3 トランクには荷物の束がある。
- 4 今月は出張の束がある。

(29)せっせと

- 1 あの会社の対応はせっせととしていた。
- 2 その子どもは私を見ると、せっせとかくれてしまった。
- 3 彼は毎日5時になると、せっせとと帰る。
- 4 彼女はせっせと貯金をして、100万円ためた。

(30)先程

- 1 先程から雨が降り始めた。
- 2 この資料を先程読んでください。
- 3 先程まで待っていただけますか。
- 4 社長は先程いらっしゃると思います。

(31)～っぽい

- 1 彼はとてもまじめっぽい性格だ。
- 2 彼はとても素直っぽい性格だ。
- 3 彼はとても怒りっぽい性格だ。
- 4 彼はとても静かっぽい性格だ。

(32)年代

- 1 私と彼女とは年代が違う。
- 2 来月で年代が増えてしまう。
- 3 失礼ですが、年代はおいくつですか。
- 4 年代はいろいろ変わっていく。

問題 7 次の文の()に入れるのに最もよいものを、1・2・3・4から一つ選びなさい。

(33)事態がこうなった()は、もう彼一人に任せてはおけない。

- | | | | |
|------|------|------|------|
| 1 まで | 2 わけ | 3 うえ | 4 ほど |
|------|------|------|------|

(34)彼の取った態度は、わたしには十分理解()ものであった。

- | | | | |
|-------|-------|------|-------|
| 1 させる | 2 しぬく | 3 する | 4 しうる |
|-------|-------|------|-------|

(35)妹は、今勉強を始めたかと()、もう居間でテレビを見ている。

- | | | | |
|-------|--------|------|---------|
| 1 思って | 2 思ったら | 3 思い | 4 思ったなら |
|-------|--------|------|---------|

(36)現状()、直ちにその計画を実行するのは無理だ。

- | | | | |
|---------|---------|---------|---------|
| 1 だけあって | 2 から言って | 3 ともあって | 4 とは言って |
|---------|---------|---------|---------|

(37)山田先生の授業は、試験を受ける()レポートを出してもよいことになっている。

- 1 ぐらいい 2 とおりに 3 ばかりに 4 かわりに

(38)ごぶさたしておりますが、先生にはお変わりなくお過ごしのこと()。

- 1 と存じます 2 と申しあげます
3 でございます 4 でいらっしゃいます

(39)館内を()際には、写真さつえいはご遠りください。

- 1 見学する 2 見学して 3 見学し 4 見学しよう

(40)会場の問い合わせをした()、地図を送ってくれた。

- 1 ところ 2 ばかりに 3 わりに 4 ものの

(41)勉強中、眠くて()ときは、濃いお茶を飲むといい。

- 1 なんでもない 2 ちがいない 3 ほかならない 4 しょうがない

(42)お忙しい()わざわざおいでいただき、恐縮でございます。

- 1 ことを 2 ものを 3 ところを 4 あいだを

(43)明るいうちに()、この辺りの夜道は迷いやすいですよ。

- 1 帰らなくて 2 帰らないと 3 帰れば 4 帰ると

(44)彼は、性格は別として、絵の才能には見るべき()。

- 1 はずである 2 ものがあある 3 ことがある 4 ほどである

問題 8 次の文の ★ に入る最もよいものを、1・2・3・4から一つ選びなさい。

(問題例)

あそこで _____ ★ _____ は山田さんです。

- 1 テレビ 2 見ている 3 を 4 人

(解答の仕方)

1. 正しい文はこうです。

あそこで _____ ★ _____ は山田さんです。

- 1 テレビ 3 を 2 見ている 4 人

2. ★ に入る番号を解答用紙にマークします。

(解答用紙)

(例)

- ① ● ③ ④

(45)少年時代に _____ ★ _____ みたい。

- 1 なら 2 戻れる 3 もの 4 戻って

(46)テストでこんな点しか取れない _____ ★ だ。

- 1 泣きたい 2 くやしくて 3 なんて 4 ぐらい
- (47)都心では子供が少なく _____ ★ _____ から、学校の数も減りつつある。
- 1 きて 2 こと 3 なって 4 いる
- (48)このブラウスは、きぬなのかナイロン _____ ★ _____ が見つからない。
- 1 見かけ 2 じょう 3 区別 4 なのか
- (49)電話番号 ★ _____ _____ 住宅は書かなくてもいいですよ。
- 1 わかれば 2 ので 3 いい 4 さえ

問題 9 次の文章を読んで、**50** から **54** の中に入れる最もよいものを、1・2・3・4から一つ選びなさい。

スイミングクラブで水泳を教えることを **50** 考えた時、初めてスイミングクラブの価値が広がっていく、というのが私達の **51**。 **52**、水泳を覚える、水泳を習うというためのみに、子ども達は通う訳ではないし、そのために通わせようとするなら、果たして子どものために **53** 親たちは考えなくてはならないでしょう。 **54** それが、子どもが嫌がるのに連れていくようでは、いったい何なのかと聞きたくもなってきます。

(佐野豪『水と遊び、水に学ぶ』不昧堂出版より)

- (50)1 しっかり 2 深く 3 めきに 4 含めて
- (51)1 目標でした 2 目的でしょう 3 出発点でした 4 目指しでしょう
- (52)1 あるいは 2 つまり 3 でも 4 その結果
- (53)1 なるのが 2 なっているのか 3 なったことは 4 なるものは
- (54)1 ゆえに 2 それでは 3 なるほど 4 しかも

読解

問題 10 次の文章を読んで、後の問いに対する答えとして最もよいものを、1・2・3・4から一つ選びなさい。

(1)小さな子供たちは見るもの、さわるもの、なんでも不思議がります。

「あれなあに?」「なぜ?」「どうして?」の連発で大人たちをこまらせます。いざ説明してやろうと思って、どうしてもうまく説明できず、自分ではわかっていると思っていたことが、じつはさっぱりわかっていなかった、と発見させられることがあります。

(大野栄一『数学なんてこわくない』による)

(注 1)～の連発で:～と続けて聞いて

(注 2)いざ:さあ、それでは

(55)「発見させられる」とあるが、何を発見させられるのか。

- 1 小さな子供たちが不思議がっているもの
- 2 自分が理解できていなかったということ
- 3 自分がうまく説明してやれないということ
- 4 子供たちが少しもわかっていないということ

(2) 先日は、旅行の直前に風邪^{かぜ}をひいてしまい、大変失礼しました。みなさまからいただいた絵はがきに旅行の楽しいようすが書いてあり、あらためて、参加できなかったことを残念に思いました。

先月、「旅行に一緒に行きませんか」ときそってくださったとき、とてもうれしくて、いろいろ準備をしていたのですが、旅行の前日からせきがとまらなくなってしまいました。頭が痛いわけでも、熱があるわけでもなかったのですが、みなさまにご迷惑^{めいわく}をおかけしてはいけないと思い、ご一緒するのを遠慮^{えんりょ}させていただきました。急なことで、本当に申し訳^{もう}ございませんでした。今度はぜひ行きたいと思っておりますので、またおさそいくださいませ。どうぞよろしくお願いします。

(56) この手紙を書いた人のことを正しく説明している文はどれか。

- 1 風邪^{かぜ}をひいて頭も痛いし熱もあったため、旅行に参加できず、申し訳ないと思っている。
- 2 頭痛も熱もなかったが、みんなに迷惑^{めいわく}をかけてはいけないと思い、旅行に参加しなかった。
- 3 旅行に参加したとき、頭痛と高熱のためにみんなに迷惑^{めいわく}をかけ、申し訳なく思っている。
- 4 風邪をひいて迷惑^{めいわく}をかけてしまうのではないかと考えたが、遠慮^{えんりょ}しながら旅行に参加した。

(3) 次の文章は、ある電力会社の広告の一部である。

将来を見すえた電力の確保^{かくほ}とともに、電力ピークの伸びを抑^{おさ}えることに努めていま
(注1) (注2) (注3)
す。

みなさまのご協力をお願いします。

電気は貯^{たくわ}めることができないため、1年のうちで電気が最も使われる真夏^{まなつ}のピークにあわせて設備をつくらねばなりません。しかし、発電所の建設には10年から20年という長い期間が必要です。つまり、いまみなさまにお使いいただいている電気は10年～20年前に建設を始めた設備が作り出している電気なのです。

(1997年3月25日掲載の東京電力広告による)

(注1) 将来を見すえる：将来のことを考える

(注2) 電力の確保^{かくほ}：必要な電力を十分に作ること

(注3) ピーク：最も多いとき。ここでは「最大使用量」という意味

(57)この会社はなぜ電力のピークが伸びないように努めているのか。

- 1 電気は貯めることができないため、発電所をたくさん建設しても効果がないから。
- 2 使用量が伸びなければ、20 年以上たった古い発電所を減らすことができるから。
- 3 使用量が伸びると、時間をかけてあらたに発電所を建設しなければならないから。
- 4 真夏の使用量が減れば、10 年以上も前に作った電気を使用しなくてもいいから。

(4)時間^(注1)に対比^{たいひ}されるのは空間^(注2)である。時間がたつというのは、いまが過ぎてゆくことだともいえる。いまがもとのいまでなく、別のいまになってゆくことである。いまは何もしないでじっとしていても移ってゆくようにみえる。しかしいまに対比されるここ、われわれの現にいる場所、にはこのようなことはない。いまわたしは机に向かって坐^{すわ}っているが、動こうとしなければいつまでも坐ったままでいられる。空間がわたしの手を引っぱって、わたしを違う場所に移すわけではない。しかしわたしはじっとしているのに、時間の方はどんどんたってゆく。これは実に不思議なことである。

(中村秀吉『時間のパラドックス』による)

(注1)対比^{たいひ}する:二つを比較する

(注2)空間^{くうかん}:場所

(58)「これは実に不思議なことである」とあるが、筆者にとって何が不思議なのか。

- 1 「ここ」は、私が動かない限り同じ場所を指すのに、時間はどんどん移ってゆくこと
- 2 「ここ」は、私が動くことによって場所が変わるのに、「今」はいつまでも同じであること
- 3 「ここ」と「今」はよく似ているので、二つを区別することは難しいということ
- 4 「ここ」と「今」は私とは関係なくどちらもどんどん変わっていくということ

(5)官能^{かんのう}検査^(注1)で「いい」、「悪い」を判断してもらうためには、一対^{いつつい}比較法^(注2)というのを用います。見かけはまったく同じで、実際には味の違うものを食べてもらうとか、同じようなケースに入れた香水の香りをかいでもらうとかです。この場合、二つの方法があります。

まず、第一の方法ではAとBを比較して、Bがよいといい、BとCを比較してCがよいといったとします。ここで(①)を比較したとき、(②)が(③)よりよければ問題がないのですが、Aの方がよいといったとすれば、判断の誤りがあるということになります。

(矢野宏『誤差を科学する』による)

(注1)官能^{かんのう}:音、色、味、温度などを感じる働き

(注2)一対^{いつつい}:二つで一組になっているもの

(59)(①)・(②)・(③)には何が入るか、組み合わせとして適当なものを選びなさい。

- 1 ①AとB ②A ③B
- 2 ①AとB ②B ③A

問題 11 次の文章を読んで、後の問いに対する答えとして、最もよいものを1・2・3・4から一つ選びなさい。

(1)第二次大戦中、アメリカで数百人の兵士が参加した大がかりの断眠^{だんみん}の実験が行なわれた。
(注1)

断眠二、三日目から、いらいらしたり、記憶がわるくなったり、ひどい錯覚や幻覚がおこったりして、四日目ころには、ほとんどの者が落伍^①してしまったという。レコードホルダーは、断眠八日と八時間で、まさに超人的である。
(注2) (注3)

実験がおわってから精密検査をしたところ、精神状態はへんになっていても、身体にはどこも異常はなかったという。しかし、精神状態の異常は、ひと晩ぐすり眠るとすっかり回復したが、二人だけは、数年間精神の異常に苦しんだということである。

断眠は、肉体にはほとんど影響をおよぼさないが、脳にはかなりの障害をおこすことが、この実験ではっきり証明されている。すると、中国やフランスで、昔、死刑や拷問に断眠を使っていたというのも、まんざら嘘ではなさそうである。

眠りは、呼吸や食欲や性欲と同じように、どうしてもかなえなければならない(②)欲求である。

頭が疲れたから眠るのだ、脳の疲労を回復するために眠るのだ、ということをよくきく。しかしこの表現は、およそ眠りの本質をついていない。眠りとは、脳細胞がいつでも活発に働きうる態勢にととのえるための準備工作である。腹がへったからたべるのではなく、肉体を健康に保ち、身体活動するために私たちはたべるのである。これと同じように、脳を健康に保ち、明敏な精神活動をするために私たちは眠るのである。

従って、(③)。

(時実利彦『脳の話』岩波新書による)

(注1)断眠:睡眠を断つこと、寝ないこと

(注2)落伍:脱落すること

(注3)レコードホルダー:最高記録をもつ人

(60)①「ほとんどの者が落伍してしまった」とはどういう意味か。

- 1 ほとんどの者が、寝なかったために死んでしまった。
- 2 ほとんどの者が、寝なかったために病気になってしまった。
- 3 ほとんどの者が、実験を続けて身体に異常をきたした。
- 4 ほとんどの者が、実験を続けられずに眠ってしまった。

(61)(②)に入る言葉として最も適当なものはどれか。

- 1 本能的な 2 精神的な 3 物質的な 4 知的な

(62)(③)に入る文として最も適当なものはどれか。

- 1 眠らないと、精神状態がへんになる

- 2 眠るときの姿勢や眠る時間は、動物の種類によって非常にまちまちである
- 3 動物のなかには、全然眠らないものがある
- 4 どんな動物でも、脳をもっておれば必ず眠る

(2)人間は成長することにしたい、何度も皮をむいて新しくなる。

この脱皮をさせてくれる助けはいろいろあるが、本はその大きなきっかけの一つである。あなたがある本と巡り会って、その中にある一つの言葉が、何か心にかかりながら、そのときは過ぎてしまう。何年かたってふと思い出し、「そうか、そういうことだったのか、ほんとだ、あの著者の言いたかったのはこういう事なんだな。」とわかる、そのとき、あなたは一つの脱皮を成し遂げる。① そういうことが何度もいろんな本で行われると、その蓄積は次第に厚く深くなってゆくだろう。人生経験を積み重ね、それを裏打ちして自分にプラスしてゆくには、どうしても読書が必要になる。

(②)、言葉をたくさん知ることが望ましい。私たちは、言葉を使って考えを組み立てる。積み木^②の数は、なるべくたくさんでなければならない。さまざまな形のものも欲しい。本を読むことで、それらは幾つもできる気がする。口下手で言葉をすぐ唇に上せられない(若い時はそういうことが多い)人も、頭の中に言葉がひしめいている。それでよいのだ。

(田辺聖子『読むことからの出発』講談社現代新書による)

(63)①「そういうこと」とは何か。

- 1 ある本に巡り会って、その中の言葉が心にかかって、あるときふと思い出したこと
- 2 ある本の中の心にかかった言葉が、何年か後に理解でき、成長したこと
- 3 人生でいろいろな経験をしながら、何度も脱皮したこと
- 4 若いときに口下手だった人が年を取って話せるようになったこと

(64)(②)に入る言葉として最も適当なものはどれか。

- | | |
|--------|----------|
| 1 とにかく | 2 ところが |
| 3 それでも | 4 しかしながら |

(65)③「積み木」は、この文では何のことか。

- | | | | |
|--------|------|--------|------|
| 1 おもちゃ | 2 読書 | 3 人生経験 | 4 言葉 |
|--------|------|--------|------|

(3)大人になんかなりたくない——。そう考えている小学生がいるそう。子どもというものは、早く大人になりたがっている思っていたわたしは、大人になりたくないと考えている小学生があんがい多いと聞かされて、ちょっとショックであった。

でも、小学生の気持ちはわからないでもない。

わたしが子どものころの大人たちは、みんな楽しく働いていた。もちろん、当時の大人にも、嫌なこと、^う憂^(注1)さもあつたはずだが、仕事そのものを^{けんお}嫌^(注2)悪していなかったと思う。それに大人たちは、子どもたちが生活しているすぐ横で働いていた。仕事の間と生活の間が、現在ほど分離し

ていなかった。

現在は、働く大人の姿が子どもたちに見えない。ほとんどの人間がサラリーマンになってしまったためである。そして、大人たちの主たる関心は——競争に勝つこと——になってしまった。他社との競争に勝ち、同僚との競争に勝つことだけが生き甲斐になっており、大人たちの話題も、「勝った、負けた」の話か、仲間の足の引っ張り合いか、愚痴か、「疲れた、疲れた」といったため息でしかない。これじゃあ、子どもたちが大人に幻滅して当然だ。(②)……と思う子どもの方が正しいようだ。

われわれ大人は、子どもたちに夢を与えるためにも、生活環境を変えていかねばならない。それは労働時間の短縮とただけのことではない。もっと根本的に、——生活のゆとり——が必要なのではなかろうか。わたしはそう思う。

(ひろさちや 『まんだら人生論(上)』 新潮社による)

(注1)憂さ:思ったとおりにならなくてつらいこと

(注2)嫌悪:嫌がること

(66)①「子どもたちが大人に幻滅して当然だ」というのはなぜか。

- 1 働く大人たちの姿が子どもたちに見えないから
- 2 大人たちがみんな楽しく働いているから
- 3 ほとんどの大人がサラリーマンだから
- 4 大人たちは他の人に勝つことばかり考えているから

(67)(②)に入る文として最も適当なものはどれか。

- 1 大人になりたくない
- 2 早く大人になりたい
- 3 大人は働いていない
- 4 競争に勝つのはよいことではない

(68)文の内容とあうのはどれか。

- 1 わたしたち大人は、仕事を楽しむことが必要だ。
- 2 わたしたち大人は、仕事の場と生活の場を分離すべきではない。
- 3 わたしたち大人は、生活を楽しむという余裕が必要だ。
- 4 わたしたち大人は、他者に勝つことで子どもに夢を与えなくてはならない。

問題 12 次の文章は「相談者」からの相談と、それに対するAとBの回答である。三つの文章を読んで、後の問いに対する答えとして、最もよいものを1・2・3・4から一つ選びなさい。

質問:

会社で泣いてしまったことはありますか？ 上司に厳しく怒られ流した涙、ライバルに負けてしまったくやし涙、退職時に思わずこみあげた涙…。

あなたにも、上記のような「会社で泣いてしまった」経験はありませんか？

そのときのエピソードと一緒に教えてください。

回答:

A: 自分はプライドが高いせいかわいし涙が多いですかね。

出来ない自分に悔しさのあまり…や、上司のあまりにも理不尽な対応で…等。トイレに駆け込んで昔は良く泣きました。

でも一番記憶に残っているのは異動の際にお客様に

「あなただから頼んだんだよ。」

「いつも色々やってくれてありがとうね。」などとおっしゃって頂いたとき、泣いてはいけないと思いながら嬉しくて泣きました。楽しいことばかりではないけれど、良いお客様に恵まれて自分は幸せだと思いました。

今も頑張れているのはその言葉のおかげだと思います。

B: あります!

旅館業に就いています。宴会場で一人泣いてました。クレーム対応が思うようにできず、お客様の前でも堪え切れず泣いてしまい「泣いてる奴に話し通じねーよ」とお客様からお叱りを受け、担当が変わってもらい一人暗闇の宴会場で泣いてました。

ああ、懐かしい。

今では華麗にクレーム処理しちゃう自分には、あのころの純粋さがほしいです。

(69) Aさんが一番記憶に残っている泣いたのはなぜですか。

- 1 プライドが高いから。
- 2 お客様からのクレーム対応ができないから。
- 3 お客様からの励ましを受けたから。
- 4 自分が楽しかったと思ったから。

(70) 文章の内容と合っていないのはどれか。

- 1 Aさんは上司の理不尽対応で泣いたことがある。
- 2 Bさんは今お客様からのクレームがちゃんと処理できる。
- 3 Bさんはお客様からお叱りを受けて泣いた。
- 4 泣いたことはAさんにとってもBさんにとっても懐かしいものである。

問題 13 次の文章を読んで、後の問いに対する答えとして、最もよいものを1・2・3・4から一つ選びなさい。

トーキング・タイプライターとは、簡単にいえば、電動式タイプライターとテレビとが組み合わさったような機械である。この特徴の一つは、子どもの^{はんのう}反応_(注1)に対していちいちうけこたえしてくれることだ。

トーキング・タイプライターは小さな部屋におかれている。ここに子どもは30分以下なら何分間いてもよい。すぐに出ていってもかまわない。まったく自由なのだ。しかも、この小部屋のな